



2000年06月20日

フォルクスワーゲン専売店の新CIに基づく店舗デザインを決定

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社 (略称:VGJ、社長:ピーター ノッカー、本社:愛知県豊橋市) は、この度、来年1月より本格稼動を予定している新CI (コーポレートアイデンティティ) に基づくフォルクスワーゲン専売店の店舗デザインを決定しました。

現在、フォルクスワーゲン正規ディーラーは全国で242店舗。(DUO:143店舗、ファーレン:99店舗) その内4店がフォルクスワーゲン専売店であり、他はフォルクスワーゲンとアウディの併売店となっています。既にVGJは、今年2月に発表しました通り、フォルクスワーゲン ブランドの更なる浸透とフォルクスワーゲン車の拡販、さらに既存のお客様に対するアフターサービス強化の為、2001年1月末迄にフォルクスワーゲン専売店への変更を行います。

今回新たに導入するフォルクスワーゲン専売店の店舗デザインは、ドイツのフォルクスワーゲン AG で定められている新CIに基づき、パイロン、ポールや看板などは全てフォルクスワーゲンの新しい3Dのロゴで統一。また、ショールーム入り口には、フォルクスワーゲンロゴを付けた黄色と白の2色ストライプからなるエントランス エレメントを設置し、明るく親しみやすい雰囲気を作り出しています。

店舗の看板表記はDUO店、ファーレン店ともに、全てVolkswagen+地名 (ローマ字表記) で統一。(※注) これによりフォルクスワーゲン専売店の統一したイメージを確立し、プレミアムブランドとして新たな第一歩を踏み出します。ただし、店舗名称は、DUO店は従来通りDUO+地名、ファーレン店は全てVolkswagen+地名に変更いたします。

今後お客様は、Volkswagenの文字と、フォルクスワーゲンロゴで統一された外観によって、全国どこへ行ってもフォルクスワーゲン専売店を容易に見つけ出すことが可能となります。